



平成 24 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社シイエム・シイ
代 表 者 名 代表取締役社長 佐々 幸恭
(JASDAQ・コード 2185)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取締役
経営企画室担当 成田 克己
TEL (052) 322-3386

業績予想との差異に関するお知らせ

平成 24 年 5 月 7 日に公表いたしました平成 24 年 9 月期（平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）の連結業績予想との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想との差異（平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	15,092	1,235	1,266	649	289.53
今回修正 (B)	14,986	1,230	1,283	530	236.34
増減額 (B-A)	▲105	▲4	+16	▲119	—
増減率 (%)	▲0.7%	▲0.4%	+1.3%	▲18.4%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 9 月期)	12,656	684	749	349	155.75

2. 差異の理由

平成 24 年 9 月期における連結業績は、売上高は 14,986 百万円（前回予想比 0.7%減少）、営業利益 1,230 百万円（前回予想比 0.4%減少）、経常利益は 1,283 百万円（前回予想比 1.3%増加）、当期純利益 530 百万円（前回予想比 18.4%減少）となりました。

このうち、当期純利益の減少の主たる要因としては、特別損失 70 百万円が発生したことによります。その内訳としましては、関係会社出資金評価損 52 百万円、投資有価証券評価損 10 百万円、減損損失 7 百万円であります。関係会社出資金評価損が生じた理由としましては、近時の日中関係の政治的・経済的情勢に鑑み、中国の関係会社である大地新模式電腦制作有限公司にかかる評価損を計上したためであります。投資有価証券評価損が生じた理由としましては、保有する株式の時価が著しく下落し、減損処理を行ったためであります。減損損失が生じた理由としましては、丸星株式会社の流通センター移転にともない、従前より保有している倉庫が遊休不動産となったことを受けたためであります。

以 上